

自民党

まるたこう一郎 通信 創刊号
MARUTA KOICHIRO TSUSHIN

未来をつくる即戦力

まるた
こう一郎

38歳

3児の父
神奈川県出身

衆議院

神奈川県第13区支部長(横浜市瀬谷区、大和市、綾瀬市)に就任しました!

すべての人が
前向きに挑戦できる社会を

「この国をよくしたい」

という思いから、経済産業省の門を叩いて、15年。

所得・投資が伸びない経済、厳しさを増す安全保障環境。「先行き不安・閉塞感」が、個人や企業の挑戦を躊躇させ、日本の活気を奪っています。

今必要なのは、一つひとつの政策の積み重ねを超えて、大きな方向性を示す、「政治の決断・前向きなメッセージ」です。

夢を追い求め挑戦する若者、子育てと仕事の両立に挑戦する子育て世代、社会のために新たな挑戦を始める先輩世代、前向きな投資を決断する経営者。一人ひとりが、前向きな「挑戦の一步」を踏み出せば、この国は、変わります。

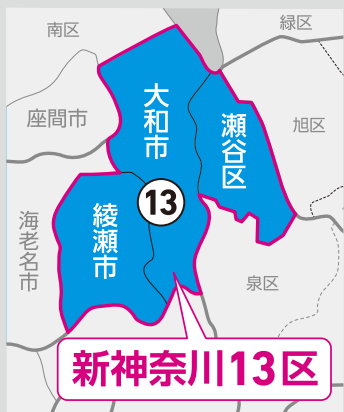
「この国をよくしたい」変わらない思いを胸に、私を育ててくれた神奈川の地で、一つひとつ取り組んでまいります。

まるた こう一郎

公職選挙法の一部改正に伴い、選挙区の区割りの一部変更されました。

神奈川13区は
横浜市瀬谷区、大和市、
綾瀬市です。

【第5区から第13区へ移動】横浜市瀬谷区



新神奈川13区

公式LINE
始めました!

友だち募集中!



未来をつくる即戦力 まるた こう一郎の考え

考え 1 失われた10年は気づけば、30年に

私は、失われた10年を終わらせたいと、経済産業省の門を叩きました。2012年以降、金融・財政政策を総動員した異次元の経済政策がとられました。企業投資・個人消費も、個人所得も十分伸びませんでした。



考え 3 さらになる少子高齢化・市場縮小の悪循環

所得低迷や先行き不安は、結婚したくても結婚できない・子どもを持ちたくても持てないという状況を生み、それが更なる少子化・市場縮小につながる悪循環を生み続けています。



考え 2 「先行き不安」が投資・消費を抑制

人口減少・市場縮小を予想する企業は、攻めの国内投資をせず、先行き不安を抱える個人は、消費を抑制してきました。エネルギー高騰・円安・ウクライナ危機による価格高騰が進む現在も、「先行き不安」があるため投資・消費を抑制する構図は変わりません。

まるた こう一郎の政策(抜粋)

「伸びる」経済を復活!

先行き不安解消には、「伸びる経済」です。国が呼び水となった成長分野への投資・転嫁対策・賃上げ促進・学び直し支援などで、投資・賃上げの動きを大企業から中小・小規模企業まで広く実現・定着させ、「伸びる」経済を復活させます。



こどもも高齢世代も元気な社会を実現!

こども・若者は「未来の礎」。少子化時代に投資を惜しんではいけません。こどもの個性・強みを伸ばす教育・奨学金制度の充実・防犯や地域コミュニティ再生など、こども・若者を社会全体で応援するような政策を進めます。また、高齢社会を明るくするのは高齢世代です。かかりつけ医・予防介護の充実・認知症と生きる社会づくりなど、誰もが安心して老後を迎えられる社会を実現します。



丸田 康一郎 プロフィール

神奈川県サラリーマン家庭に育つ。横浜国立大学附属横浜小、私立開成中・高、東京大・コロンビア大学院卒。2009年、経済産業省に入省し、東日本大震災後の中小企業支援、日本経済再生に向けた法人税改革、福島事故後のエネルギー政策などに従事。岸田政権発足後は、総理官邸で経済・教育・医療・介護政策などに携わる。

ご意見・ご感想をお気軽にお寄せください!

自民党 神奈川県第13区支部(横浜市瀬谷区、大和市、綾瀬市) まるた こう一郎

連絡先

TEL 046-264-5666

Mail info@marutakoichiro.com

Web marutakoichiro.com



子育て中!

38歳
3児の父

ボランティア
募集中!

できるだけ多くの方に「まるた こう一郎」通信を読んで頂きたいと考えています。配布のご協力を頂ける方は、連絡先までお問い合わせをお願いします。